



千葉労働新聞

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.7.16 No.3428

駅でも合理化の嵐 (千葉支社)

| 年月 | 合理化事案 | 削減数 |
|-------|------------------------|-----|
| 89・3 | 改札・無人駅廃止 | 14名 |
| 90・12 | 精算窓口の廃止 出札窓口の時間営業 | 55名 |
| 91・6 | 浅草橋～西船橋間 自動改札導入(提案) | 43名 |

ストレスはたまるとは、客が大幅に増えても要員を増やさない。一方のラッシュ時など客が列をなしメチャクチャだ。客を呼び止めて聞くものなら怒りだす。強制配転されてからストレスはたまるといへない。トイレにも行けない。

売上上げ二倍位・要員そのままで、要員はそのまま忙しい。しかも昼過ぎなど三人で店についていると、駅長がいやな顔をしている。開店当初、事業課は「この店は七、八万が目算だから、この要員だ」と言っていた。それが今は、二十万にもなるのだから増やして当然だ。

当営業に運動が浸透！
根絶攻撃で配転となったが、JR当局の論んでいた労働千葉破壊の狙いとは逆に、労働千葉の姿勢に注目が集まっている。

登用差別をただちに止めろ
一番言いたいことは、士職登用差別をただちにやめて、早く運転士にしろということだ。とにかく当局は社員の希望には一切耳を貸さず、逆に広域異動で入ってきたりすると、一方的に配転する。みんな腹の中では不安と怒りでいっぱい。駅では一人なので何かと変だが頑張る。

配転から四年
差別もいよいよ加減にしろ！
売店を希望する社員が多くなるにもかかわらず、俺たち強制配転者を塩づけする為に差別もいよいよ加減にしろ。四年にもなる。組合

法を守れ！
組△日差別を止めろ！
労働委員会、はっきりと違法行為であるとして、昇給・ボーナスカットをされた。最低限の法を守らないで、「人間尊重企業」などと言っている。地域間異動でできている東北組も、「会社だけがアップ、国労はなし」というのが現状だ。あきれかえってモノも言えない。

営業編

承諾なしに時間外労働!!
超勤でやる特別改札を、本人の承諾もなしに所定勤務に付けている。助役に抗議すると「拒否する」と処分の対象になる」と言う。JRには、労基法もないのか。

合理化強行= 人手が足りない
口さきだけの「サービス向上」
とにかく合理化、合理化、で人手が足りない。電話が鳴っていても出るに出来ないのが実態だ。だから最近では、鉄道電話もコールレス電話に変えて、それを持たせて改札業務をやらせている。当局は「サービスの向上」なんて言っている。そのため改札は精算の客でゴッタがえし、夜になつたらキップを売らない。これで一体何がサービスか。近ごろ、乗客に駅員が殴られる事件が多いが、これだけ客をないがしろにする当局のせいだ。当局の姿勢は、「お客はJRのやり方に合わせる」ということじゃないか。

塩づけは絶対許せない！
当初会社側が言っていた、「全員が経験するのは死語なのか？」
実際、東鉄労と、脱退を前提にして乗務員に発令してきた。新採も車掌・乗務員を希望している。整理し、過員というなら全体で納得のいく方を塩づけは絶対許せない！

これでまごころを
まごころをこめたサービスを
呼んでも大声をあげさせていながら、点検な利用客に自動改札を強引に通させるために、改札脇にフラワーポットを新設した。結果、混乱しているし利便性を欠いている。そもそも自動改札機は故障が多く、機械区や業者が点検にいくことが多い。又、海浜幕張駅では自販で発売する乗車券が磁気化されていないなど、自動改札機を導入しておきながらムチャクチャなことをやっている。これで「正しくキップを買いました」と言えるわけがない。

